

古代アメリカ学会第7回東日本部会研究懇親会

「トランカレカ考古学プロジェクトの成果と挑戦」

日時：2017年12月17日（日曜日）14時～17時半

会場：専修大学神田キャンパス5号館4階542教室

今回の研究懇談会はメキシコ中央高原の都市形成、発展、衰退のプロセスと言った問題に取り組む考古学調査団の成果と課題について、考古理化学やパブリック考古学研究を加えた総合的な取り組みについて報告いただきます。また学会員の枠を超えて発表者・コメンテーターを迎え、発展的な議論の機会にしたいと思います。是非この機会にふるってご参加ください。

発表1 14:10-15:10（発表時間40分、質疑応答20分）

トランカレカ考古学プロジェクトの調査目的と成果（2012-2017）

発表者：村上達也（テュレーン大学）、嘉幡茂（ラス・アメリカス・プエブラ大学）、
フリエタ・M.=ロペス・J.（メキシコ国立自治大学）、福原弘識（埼玉大学）、荒木昂大（東北大学）

コメンテーター：加藤泰建（埼玉大学）

発表2 15:20-16:20（発表時間40分、質疑応答20分）

Aplicación de las técnicas arqueométricas en los estudios arqueológicos de Tlalancaleca: Caracterización de los materiales constructivos

発表者：フリエタ・M.=ロペス・J.

コメンテーター：井口欣也（埼玉大学）

発表3 16:30-17:30（発表時間40分、質疑応答20分）

トランカレカにおけるパブリック考古学の実践： 地域住人のアイデンティティーと持続可能な考古学調査を求めて

発表者：嘉幡茂、小林貴徳（関西外国語大学）、フリエタ・M.=ロペス・J.

コメンテーター：サウセド・セガミ・ダニエル（立命館大学）



事前申込・不要
参加費・無料
非会員も参加可



〔主催〕古代アメリカ学会 <http://jssaa.rwx.jp/>

〔本件に関するお問い合わせ〕東日本部会幹事・福原弘識 hironorifukuhara@gmail.com

古代アメリカ学会事務局 jssaa*sa.rwx.jp（アドレスの*を@に換えて下さい）

〔会場〕専修大学神田キャンパス5号館542教室（千代田区神田神保町3-8）

九段下車5番徒歩3分、神保町駅下車A2徒歩3分、JR水道橋駅徒歩7分